

第13回航空気象研究会開催のお知らせ

第13回航空気象研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。講演要旨については気象学会航空気象研究連絡会のホームページに掲載します。

日時：2019年2月8日（金）13時30分～18時00分

場所：気象庁講堂（気象庁2階）

話題提供

空域再編による航空管制の環境変化について
重信寿也（国土交通省航空局）

一般講演（発表予定順）

1. フェーズドアレイレーダーが拓く未来の航空気象
足立 透（気象庁気象研究所）
2. 東京湾とその周辺における大規模な発雷と、その後、降水強度が弱まった後に起きた単発的な落雷事例の紹介
原岡秀樹（フランクリン・ジャパン）
3. 台風接近時に上方伝播した山岳波
河野沙恵子（気象庁予報部）
4. 2016年4月12日に航空機が遭遇した低高度乱気流の発生メカニズム
中島 翼，川野哲也，川村隆一（九大院・理）
5. タービュランス情報の進化—EDR について—
池端優人（日本航空）
6. 地球温暖化に伴う北太平洋の乱気流発生頻度の変化について—大規模アンサンブル気候予測データベース d4PDF の解析から
渡辺真吾，藤田実季子，川添 祥，杉本志織，岡田靖子（海洋研究開発機構），水田 亮，石井正好（気象庁気象研究所）
7. 台風進路予想の精度検証
宇河拓未，小滝 昇，鈴木将通，谷口泰也，平野竜貴，田中大輔，緒方 愛（防衛省航空自衛隊航空気象群中枢気象隊）
8. 次世代ウィンドプロファイラの研究開発
山本真之，川村誠治（情報通信研究機構），西村耕司（極地研究所），堀江宏昭，大野裕一（情報通信研究機構），鷹野敏明（千葉大学大学院工学研究科），山口弘誠，中北英一（京都大学防災研究所）
9. 関東地方における視程について
川端康弘，田中泰宙，村田昭彦，梶野瑞王，足立光司，財前祐二（気象庁気象研究所）
10. AI による成田空港の霧予測実験
加藤芳樹（Weather Data Science）
11. 航空機運航に影響を与える気象
未定（全日空）

主催：日本気象学会航空気象研究連絡会

問い合わせ先：

水野孝則（t_mizuno@met.kishou.go.jp），

宮腰紀之（miyakoshi@met.kishou.go.jp）

ホームページ URL：https://www.metsoc.jp/LINK/kouku/kouku.htm